

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況  
(平成 26年 1 1月)

## 1. 放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性よう素 ( $^{131}\text{I}$ )
原子炉施設合計		※1 N D	※2 N D
号機別 内訳	1号機	※1 N D	※2 N D
	2号機	※1 N D	※2 N D
年間放出管理目標値		$8.4 \times 10^{14}$	$4.3 \times 10^{10}$
サイトバンカ建物		—	※2 N D

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況(平成26年7月～9月)については別紙のとおり

※1 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下

※2 ND：検出限界値 約 $7 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ 以下

## 2. 放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計		※3 N D	$2.3 \times 10^9$	$6.7 \times 10^{10}$
放水口 別内訳	1号放水路	※3 N D	$2.3 \times 10^9$	$6.7 \times 10^{10}$
	2号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出管理目標値		$7.4 \times 10^{10}$	—	※4 $7.4 \times 10^{12}$

※3 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ 以下 ( $^{60}\text{Co}$ 代表)

※4 年間放出管理の基準値を示す。

## 3. 放射性固体廃棄物

ドラム缶発生量(本)	427
その他の種類の発生量(本相当)	0
ドラム缶保管量(本)	※5 25,708
その他の種類の保管量(本相当)	※6 2,183
焼却灰発生量(本)	3

※5 当月中焼却量(54本)、ドラム缶減容処理量(0本)及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量(0本)を差し引いた数値。前月保管量(25,335本)

※6 当月中雑物焼却量(17本相当)及び雑物減容処理量(0本相当)を差し引いた数値。前月保管量(2,200本)

## 4. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料(体)	322	1,956	—
制御棒(本)	29	32	224
チャンネルボックス(本)	322	1,956	1,582
ポイズンカーテン(本)	13	0	161
中性子検出器(本)	42	24	378
その他( $\text{m}^3$ )	0	0	56

以上

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況  
(平成26年7月～9月)

## 1. 放射性気体廃棄物

(単位：Bq)

		トリチウム			全粒子状物質 (7月～9月合計値)		
		7月	8月	9月	γ線放出核種	<sup>89</sup> Sr, <sup>90</sup> Sr	全α放射能
原子炉施設合計*4		6.7×10 <sup>9</sup>	8.0×10 <sup>9</sup>	7.2×10 <sup>9</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND
号機別 内 訳	1号機	2.2×10 <sup>9</sup>	2.9×10 <sup>9</sup>	2.7×10 <sup>9</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND
	2号機	4.5×10 <sup>9</sup>	5.1×10 <sup>9</sup>	4.5×10 <sup>9</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		—			—		
サイトバンカ建物		5.9×10 <sup>8</sup>	6.1×10 <sup>8</sup>	3.1×10 <sup>8</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND

\*1 ND：検出限界値 約4×10<sup>-9</sup>Bq/cm<sup>3</sup>以下 (<sup>60</sup>Co代表)\*2 ND：検出限界値 約4×10<sup>-10</sup>Bq/cm<sup>3</sup>以下 (<sup>90</sup>Sr代表)\*3 ND：検出限界値 約4×10<sup>-10</sup>Bq/cm<sup>3</sup>以下

\*4 : 原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。